

<別紙> 情報提供様式

①事例名	
業務効率化×環境整備等による超勤縮減の取組	
②学校名	
甲賀市立甲賀中学校	連絡先 0748-88-2134
③取組分野(複数選択可)	
<input checked="" type="checkbox"/> 教育課程等（授業時数の点検、日課表の見直し、カリキュラム、教科担任制、行事の精選等）に関する取組 <input checked="" type="checkbox"/> 環境整備（民間施設の活用、職員室のレイアウト変更、留守番電話、備品管理等）に関する取組 <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用（自動採点、成績処理、Webによるアンケート、ファイルサーバの共有、連絡ツール等）に関する取組 <input checked="" type="checkbox"/> 部活動（外部人材、地域連携・地域展開、実施日・終了時刻変更等）に関する取組 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 勤務時間の意識づけに関する取組	
④直面していた課題(取組前の様子)	
・どの教職員も超勤を縮減したい意識はもっているが、まだまだ十分縮減できておらず、時期によっては超勤 80 時間以上の者が多くいる月もあった。	
⑤在校等時間の縮減に向けた具体的取組内容	⑥参考となる写真や資料を添付
取組のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・管理職による早期退勤の雰囲気づくり ・校務分掌の適正化・均等化 ・会議日は掃除なし、部活動なしによる時間確保 ・月1回定時退勤日の設定及び部活動停止 ・定期テスト日は全て給食後下校かつ部活動停止日 ・PTA 活動の見直し・精選 ・留守番電話設定による保護者対応時間の限定化 ・短縮ダイヤルの設定による電話番号を調べる時間の削減 ・備品管理場所の明確化による検索時間の削減 ・職員会議資料のペーパーレスによる準備時間、紙代の縮減 ・教育相談アンケート、学校評価アンケートの Web 回答化 ・保護者連絡アプリによる欠席対応等のデジタル化、簡素化 ・AI を活用した文書の誤字チェック ・部活動完全下校の見直し 17:30 完全下校 ・部活動指導員の活用(バドミントン、ソフトテニス) 	○職員室内の作業スペースの配置図(整理後)
⑦取組の成果	○次の行動を瞬間的に理解できる表示の例
<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に比べ、今年度は全体的に超勤時間を縮減できた。引き続き、改善できるように取り組みたい。 成果のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・教育相談アンケートのデジタル化は、データの取得が容易なだけでなく、職員間で共有しやすく効果的な支援ができた。 ・AI 機能を使って、文書の校正を行うことで、校内回議の簡素化・効率化につながり、スムーズな作成ができた。 ・定期テスト日の部活動停止は、採点や成績処理に集中できる時間確保が可能となり、仕事の進め方にゆとりが出た。 ・「探す」「考える」時間を減らすことの積み重ねが改善に繋がっている。 	